

「住宅プランニングコンテスト2025」受賞作品

<最優秀賞:伊藤チーム>

テーマ

年輪

～自然と共に暮らす家～

中庭の提案



小さいお子さんにおまかせは、植物を育むための「育児」を兼ねて楽しめる「おもちゃ」として、またデザインの観察や自己に触れる「おもてなす機能」にして、多彩な使い方ができます。

中庭をそのままにアンドリューームを配置し、花壇→各ナチュラルムースにできる変形軸を実現しました。

家のことをもっと楽しく軽減が図れるため、家族の気配を自然に感じながら、花・風・季節の香りを楽しめます。

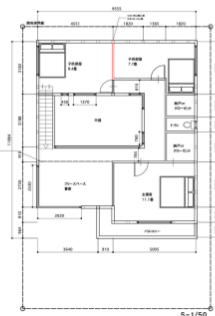
家族の活動や空間が繋がり、「年輪」のように自然とが繋がっている「集団的な機能」として、中庭を核心に据えた住まいです。

2F



二階に上がりると、まず開放的なフリースペースが広がります。音楽としても、子どもの遊び場や収納の負担スペースとしても使える多目的な空間です。

2F



子ども部屋は成長に合わせて柔軟に使えるよう設計し、おさとうちは壁を外して壁紙で広く使える共同スペースに。

将来は壁を設置することとして、それぞれの個室としても利用できます。広く育てられる可能性を備えた空間です。



寝室は家族が読みやすいやせデザインとしてまとめ、すっきりとした心地よい空間にしました。

一建設×MODE学園

1F

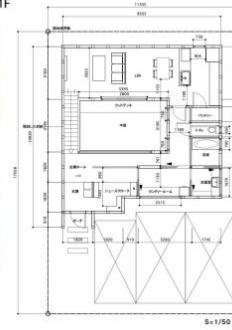


家族と来客を迎える「家の顔」として、中庭を中心とした設計になっています。



玄関付近には広めのシューズクローケを設け、靴やアタッシュ品を手っ取り取れる場所を設けました。

1F



シャワールームから洗面台や便器が見えるため、家事をしながら家族を見ることができます。

一建設×MODE学園

<ビジネス・イノベーション賞:三上チーム>

「感性を共に育てる家」

家も、子どもも、日々少しだけ変わっていく。
その変化を楽しみながら、感性を育み、伸び伸びと暮らす。
「変化」ではなく、「優化」していく住まい。
家族の創造性が、家の表情をつくっています。
外観デザインは、木のブロックのような構成で
存在感アリズムをデザインしています。
陰影が表情を生み、美しさが立体感を与えます。

01.CONCEPT

家の特徴

- 意識したポイント
- 様々な使いができる場所
- 親が見守りやすい空間
- 日当たり



ガレージ



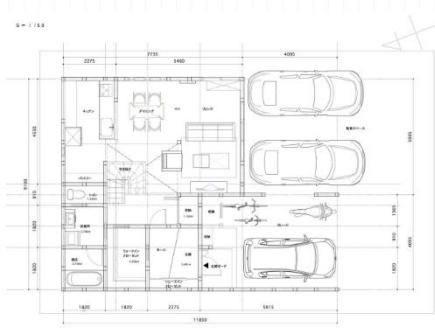
フリースベース



大きなバルコニー

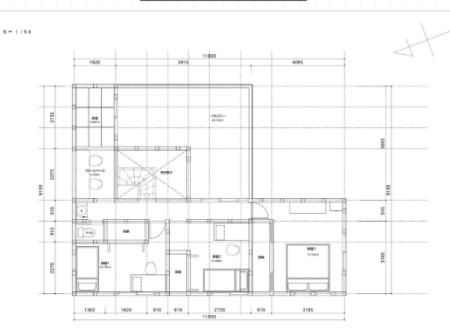
03.DESIGN

1F平面図



03.DESIGN

2F平面図



*プレゼン資料を一部抜粋